

2009年12月7日
郵便事業株式会社
財団法人日本郵趣連合
財団法人日本郵趣協会

日本国際切手展2011の開催

郵便事業株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 鍋倉眞一)、財団法人日本郵趣連合(東京都中央区、会長 澤護)、財団法人日本郵趣協会(東京都豊島区、理事長 福井和雄)の3者は、2011年7月28日(木)から8月2日(火)の6日間、国際的な切手の祭典である「日本国際切手展2011」を開催します。

国際切手展は、世界一流の切手コレクションを広く公開し、郵趣^{注1}の発展向上をはかり、国際郵趣連盟(FIP)加盟国(87の国及び地域)の切手を海外に普及するため、毎年、世界で開催されています。

日本においては、1971年、1981年、1991年、2001年と10年おきに開催されています。2011年も日本における開催が決定し、「日本国際切手展2011」として、10年に一度の日本開催という貴重な機会となります。今回は、日本における郵趣の普及、わが国の郵便切手の海外への普及を推進するとともに、郵便切手を通じた文化交流及び国際親善を図ることを目的に開催します。

「小さな切手が世界をつなぐ」を開催テーマに、世界中から多くのコレクターが集い、様々な企業様とのタイアップにより、広く一般の皆さま方が郵趣文化の大切さを発見し、楽しく未来を創造していくきっかけとなることを願っています。

注1 郵趣とは郵便切手収集趣味の総称です。

■開催概要

テーマ	「小さな切手が世界をつなぐ」
期間	2011年7月28日(木)～8月2日(火)の6日間 10:00～18:00(最終日のみ15:00終了)
場所	パシフィコ横浜 展示ホール 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1
会場へのアクセス	みなとみらい線 みなとみらい駅より徒歩3分 JR線・市営地下鉄 桜木町駅より徒歩12分
主催	郵便事業株式会社、財団法人 日本郵趣連合 財団法人 日本郵趣協会

後援	国際郵趣連盟(FIP)、日本郵政グループ
賛助	アジア郵趣連盟(FIAP) ^{注2}
掲示作品のFIPカテゴリー	Specialized World
競争作品フレーム数	2500フレーム
競争作品のクラス	<p>次の9クラス</p> <p>1 FIPチャンピオンシップクラス 世界最高レベルの作品が競うクラス。FIPにより厳しい出品資格が設けられている。</p> <p>2 伝統郵趣 ある国が発行した切手を発行順、カタログ順に集めた作品。ある国のあるシリーズだけを専門的に集める場合もある(別名「国別コレクション」)</p> <p>3 郵便史 ある時期の郵便制度、郵便ルート、郵便料金などを中心に研究した作品</p> <p>4 ステーションナリー 特定の地域で発行されたポスタルステーションナリー(郵便はがき、郵便書留、官製はがき、官製封筒等)に限定し収集した作品</p> <p>5 航空郵趣 航空関係の郵趣材料を収集した作品</p> <p>6 テーマティック あるテーマを決めてそれに関連する郵趣マテリアル(切手、消印、はがき等)を収集した作品</p> <p>7 ユース 21歳以下の出品者の作品</p> <p>8 文献 郵趣に関する雑誌、新聞、書籍、カタログ</p> <p>9 ワンフレーム 2から6までの各クラスについて、1フレーム(16リーフ)で内容が完結するようにまとめた作品</p>

注2 FIAPは、FIPの構成団体の1つで、アジアを中心に活動。他にヨーロッパのFEPA、アメリカ大陸のFIAFが存在する。